

# 競 技 注 意 事 項

## 競技注意事項

### (1) 競技規則について

本大会は、令和7年度日本陸上競技連盟規則及び本大会規定を適用する。

### (2) 競技方法について

①競技に際してはシューズ又は、スパイクシューズ（オールウェザー用9mm以下のピンとする）を使用すること。

②複数組の場合はタイムレース決勝とする。

### (3) 競技場使用について

①貴重品は各自で管理すること。

②救護室は、情報記録室内に設置する。

③応急処置を要する場合は本部に連絡すること。応急処置は行うが以後の責任は負わない。

また、体調が悪い時には無理をして参加しないこと。競技中選手に異変が認められた場合、審判長の判断により当該選手に競技をやめさせる場合もあり得る。

### (4) 招集について

①招集は、陸上競技場第4コーナー外側付近（会場図参照）で行う。

②招集時刻は、その競技開始時刻を基準として競技日程に記載したとおりとする。

### (5) 競技場の入退場について

入場、退場は、競技役員の指示に従うこと。

### (6) アスリートビブス（ナンバーカード）、腰ナンバーについて

アスリートビブス（ナンバーカード）は、胸・背中に安全ピン（4ヵ所）できちんとつけること。また、招集時に配布する腰ナンバーは、右腰に見えるようにしっかり貼り付けること。

### (7) 表彰について

①学年別に1～8位を表彰する。

②賞状及びメダルは補助競技場第1コーナー外側に設置する賞状受渡所で配布する。

### (8) その他

①競技場内でのトラブル防止のため、荷物などは各自・各団体で責任を持ち十分管理して万一トラブルに遭われても、主催・主管者としては一切責任を負わない。

②届けられた遺失物については、大会本部で保管する。

③保護者を含め応援者は、競技運営の妨げとなるためトラックへの立ち入りを禁止する。

④退場するときは後片付けをし、ゴミは必ず持ち帰ること。